



職賢美に学ぶ 働く女性の Happyのヒント!

-20-

取材日は伊平屋島からとんぼ返り。その翌週には、石垣島・渡嘉敷島へ。地域振興や人材育成に飛び回るのが、(株)カルティベート代表取締役社長の開梨香さん。地域活性には地元の人との信頼関係が必要不可欠。そこで、「開流 信頼関係の築き方」を聞いた。

株式会社カルティベート 開梨香さん 信頼関係を築く「開流 掛け算」

アンテナ張り 会話を大事に

体力、気力、肝臓力

「地域振興で大切なのは地域の人たちのやりたいことを引き出すこと。そうじゃないと持続していかないんですよ」と開さん。何がしたいのか、何ができないか困っているのか、そんな思いを引き出すには、互いを信頼し合うことが不可欠だ。



2002年11月号に掲載
1000人目を迎えてのメッセージ
女性は、仕事や家事、子育てと、いろいろ追われることもあります。だけど、いかに楽しく過ごすかが、カギになると思う。感謝の心と、面白がる心を忘れずにいたいですね。

「必要なのは、1に体力、2に気力、3に肝臓力!」と笑う。地域を歩き回り、一緒に汗をかき、大いに飲んで話す。直接会って、親密度を高めていくのが開流だ。持論は、「親密度」= 回数×話した時間。だと語り、「相手の表情を見て、場の空気を感じることで、思いをつかむことができる。だから最初は、直接会って

話をしないよね。お互いによく知ることができたら、あとは電話でもツールカーですよ」とニッコリ。
携帯電話には、メモリー容量いっぱい、1000件のアドレスが入っている。
「私ね、用事がなくてもよく電話するんですよ。その方をふと思いついたとき、何かで見かけたとき、『元気が話しがたくなったの』って」と、多忙でもコミュニケーションは怠らない。

常に情報収集を

初めて会う方とのコミュニケーションで気をつけているのは、「相手と共感できる話題を頭に入れておく」と、アドバイス。「仕事



カルティベートのブログでは、あちこちを飛び回る開さんの仕事ぶりがアップされている。笑いあり、「なるほど!」ありで面白い。ブログは同社のホームページからチェックできる。http://www.caltivate-inc.jp
▲携帯電話が普及する前から、『テレフォンレディー』と呼ばれるほど、よく電話しています。人と話すのが好きなの」と開さん

をしていても、新聞やテレビからも常に情報収集です。ここにも開流のポイントがある。「いくつかの仕事を並行して行い、たくさんアンテナを立てています。1つの仕事に没頭していると、そこしか見えなくなってしまうこともあるでしょう? あちこちから得た情報が、人と人、島と島、仕事と仕事をつなげることもあるんです」と語る。
「システムを作るのも人動かすのも人。すべてのカギは人が握っています。人がつながることで多くのことが叶っていきはす」と、目を輝かせた。(東江菜穂)